

上田 薫

うえだ かおる

- 1928 東京府代々木に生まれる。
- 1954 東京藝術大学 絵画科油絵専攻を卒業する。
- 1960 デザイン会社ノバ・グラフィックを設立、デザイン分野の仕事に専念する。
- 1968 この頃より絵画制作を再開する。
- 1970 この頃、写実的な作風に転換する。
- 1975 オンキヨー株式会社の依頼で、なま玉子をテーマとした作品を初めて制作する。
- 1985 茨城大学教授に就任する(～1992年)。東京から茨城県水戸市に転居する。
- 1990 戸外で取材して川の流れを描き始める。
- 1992 山野美容芸術短期大学教授に就任する(～1999年)。
水戸市から神奈川県相模原市に転居する。
- 1999 山野美容芸術短期大学客員教授に就任する(～2016年)。
- 2008 神奈川県鎌倉市に転居する。

個展

- 1958 上田薫個展(南画廊／東京)、抽象画を発表する。
- 1974 K.UEDA(田村画廊／東京)
- 1975 上田薫個展(フマギャラリー／東京)
- 1976 上田薫個展(フマギャラリー／東京)
- 1977 上田薫個展(フマギャラリー／東京)
上田薫個展(ギャラリー・デコール／東京)
- 1978 上田薫個展(トライアングル・ギャラリー (サンフランシスコ))
- 1980 上田薫個展(フマギャラリー／東京)
石鹼の泡やシャボン玉のシリーズを発表する。
- 1981 上田薫個展(フマギャラリー／東京)
- 1982 上田薫個展『虚即是実』(ストライプハウス美術館／東京)
- 1985 上田薫個展『綺羅ら 綺羅ら』(ストライプハウス美術館／東京)
- 1987 上田薫個展(ギャラリー・アルファ／水戸)
- 1988 特別展示 上田薫(笠間日動美術館／茨城)
- 1989 上田薫個展(ギャラリー上田／東京)

- ナイフを描いたシリーズを発表する。
- 1992 上田薫個展(ギャラリーMMG/東京)
リトグラフや水彩画を発表する。
上田薫個展(常陽文化センター/水戸)
- 1993 上田薫個展(UCP ギャラリー上田/東京)
『流れ』のシリーズを発表する。
- 1995 上田薫個展(ギャラリーMMG/東京)
- 1997 上田薫・新作展『流れ』(フジテレビギャラリー/東京)
- 1999 上田薫展『流れ-時間』(坂本善三美術館/熊本)
- 2000 スーパーリアリズム絵画 上田薫展 -流れ移ろう瞬間の姿-(光と緑の美術館/相模原)
戸外の新シリーズとして『空』を描き始める。
- 2001 上田薫個展(リアスアーク美術館/宮城県)
- 2003 上田薫展 現象の生成(ギャラリーMMG/東京)
マープリングやCGを用いたモノタイプを発表する。
上田薫展 -自然その一瞬の輝き-(相模原市民ギャラリー)
- 2005 スーパーリアリズム絵画 上田薫展 II -知られざる小作品たち-(光と緑の美術館/相模原)
- 2014 ふしぎ ふしぎ 超リアル! 上田薫のスーパーリアリズム(水戸市立博物館)
- 2017 コレクション展 3 反映の宇宙特集: 上田薫(神奈川県立近代美術館 葉山)
- 2018 画集刊行記念 上田薫展 -ユレイカの瑞々しい耀き-(名古屋画廊/愛知)
- 2019 画集刊行記念 上田薫展(日本橋高島屋美術画廊/東京)
- 2020 上田薫展(横須賀美術館/埼玉県立近代美術館)
- 2021 上田薫とリアルな絵画(茨城県近代美術館)

グループ展

- 1974 「日本・伝統と現代」(デュッセルドルフ美術館)
「第11回日本国際美術展」(東京都美術館)
- 1975 「第11回現代日本美術展」(東京都美術館・京都市美術館)
「第10回ジャパン・アート・フェスティバル」
「ジェームス・ユ-画廊企画展」(ニューヨーク)
第18回安井賞展、第21回展も出品(西武美術館)
- 1976 「第12回現代日本美術展」(東京都美術館・京都市美術館)

- 「第 10 回東京国際版画ビエンナーレ」(東京国立近代美術館・京都国立近代美術館)
- 1977 「第 16 回国際形象展」84 年まで毎回出品(日本橋三越ほか)
- 1978 「写真と絵画 - その相似と相違 -」(東京都美術館)
- 1979 「第 1 回明日への具象展」、84 年まで毎回出品(日本橋高島屋ほか)
- 1981 「ジャパン・ショー」(サンフランシスコ)
「日本現代美術展」(韓国文化芸術振興院美術会館・ソウル)
- 1982 「近代日本の美術」(東京国立近代美術館)
- 1983 「現代のリアリズム」(埼玉県立近代美術館)
- 1985 「第 1 回具象絵画ビエンナーレ」(神奈川県立近代美術館・福岡市美術館)
「現代のセルフポートレート」(埼玉県立近代美術館)
「アート・シンポジウム茨城」88 年まで毎回出品(水戸文化センター)
「日本現代絵画展」(ニューデリーほか)
- 1986 「エアポート展」(サンフランシスコ)
- 1987 「グラフィカ・クリエイティバ」(イバスキュラ、アルバアルト美術館)
「親子で見る現代美術」(東京都美術館)
- 1988 トライアングル・ギャラリー企画展(サンフランシスコ)
「現代美術 120 人展」(埼玉県立近代美術館)
「第 12 回国際版画ビエンナーレ」(クラコウ国立美術館)
- 1989 「現代茨城の美術展」(茨城県立近代美術館)
「広島・ヒロシマ・HIROSIMA」(広島市現代美術館)
- 1990 「静物-近代から現代へ」(静岡県立美術館)
「リポフ国際版画展」(リポフ)
「絵画の原像」(新潟市美術館)
- 1991 「国際版画トリエンナーレ'91」(クラコウ国立美術館)
「水のアラベスク」(目黒区美術館)
「昭和の絵画」(宮城県美術館)
- 1993 「リアルな美術・幻影の美術」(東京都美術館)
「エジプト国際版画トリエンナーレ」(エジプト)
- 1994 「時間／美術」(滋賀県立近代美術館)
「第 3 回ベオグラード版画ビエンナーレ'94」(ベオグラード)
- 1995 「光州国際現代美術祭」(光州市美術館)
「戦後文化の軌跡」(目黒区美術館ほか)
- 1997 「第 2 回エジプト国際版画トリエンナーレ'97」(エジプト)
「光の方へ…」(京都市美術館)
- 1998 「なぜ、これがアートなの?展」(豊田市美術館ほか)

- 「子どものための美術展」(新潟県立近代美術館)
「時のかたち、時の作用」(東京都現代美術館)
- 1999 「絵画への招待」(辰野美術館ほか)
「現代美術のレッスン」(秋田市立千秋美術館)
- 2000 「日本美術の 20 世紀」(東京都現代美術館)
- 2001 「光とその表現展」(練馬区立美術館)
- 2019 「上田薫 & 葉子 二人展」(カフェ & ギャラリー tsuu/神奈川)
- 2020 「これって絵画なの？ 超リアルと面白かたち展 上田薫と元永定正の世界」(おかざき世界子ども美術博物館)
- 2021 「上田薫・葉子展 - 35 年の現在 (いま) - 」(光と緑の美術館/相模原)
「上田薫・葉子展 - 35 年の現在 (いま) - 」(横浜高島屋 7 階 美術画廊)

受賞歴

- 1956 MGM 社ポスター国際コンクールで国際大賞を受賞する。
- 1972 写真を投影してモチーフを拡大した作品が第 7 回ジャパン・アート・フェスティバルに入選。メキシコ国立近代美術館が作品を買い上げる。
- 1975 『スプーンに水あめ』が東京国立近代美術館賞を受賞する。
『チョコレートサンデー』が外務大臣賞を受賞する。
- 1976 『なま玉子 A』が群馬県立近代美術館賞を受賞する。

出版

- 1979 『上田薫 作品集 Kaoru UEDA 1970-1979』
2018 『上田薫画集』(求龍堂)